



真正面から見つめ直すことからすべては始まる パーパスの効用とは？

1》パーパス（経営）とは？

最近、「パーパス」「パーパス経営」という言葉を耳にするようになりました。「最近」と書きましたが、パーパスという概念やパーパス経営という手法は、実は昔からありました。パーパスとは、「存在意義」を意味します。つまり、「何のために自社が存在するのか」を問うことであり、パーパス経営はその存在意義を外に向けて掲げ、かつ存在意義に沿って企業活動を行うこととされています。

2》ビジョン・ミッションとの関係性

パーパスについて説明しましたが、ビジョンやミッションと何が違うのだろうかと思う人もいるでしょう。ここで各々の定義を確認しておきます。右の表を見てみると、ビジョンとミッションが「未来」に視点を置いているのに対して、パーパスは「今この時点」を見えています。ここには、パーパスからビジョン・ミッションが見えてくるというつながりがあるのです。

3》なぜパーパスなのか？

さて、パーパスについての理解が進んだところで、なぜそれが注目されているのかを改めて考えてみましょう。思うにその主な理由は、「パーパス」という概念の採用や「パーパス経営」というやり方が、会社にとって成果をあげやすいからであると考えられています。一般に、パーパス経営には二つのメリットがあるようです。第一のメリットとして、パーパス経営は「自社の活動の定義」を助けてくれます。これは、「新たな視点」の獲得です。

【表】パーパス、ビジョン、ミッションの違い

パーパス	組織がなぜ、なんのために存在するのか
ビジョン	組織が具現化したい「あるべき」状態
ミッション	パーパスとビジョンを実現するためにやらなければならないこと

4》新しい視点を与えてくれる

試しに自社は何のため、誰のために存在しているか改めて見つめてください。すると、これまでの事業だけにこだわらず、パーパスに沿うのであればもっと幅を広げてもいいのでは？との気づきをもたらしてくれるはずです。さらに第二のメリットとしては、「社会や顧客への提供価値を高める」効果も期待できます。新たな視点の獲得で自社の活動領域が広がれば、提供価値が上乘せされるのは自然の流れです。そしてこうしたメリットが発揮されるのは、パーパスを改めて強く意識することで「新しい眼が開かれる」からなのです。ビジョン、ミッションの実現のためにもぜひパーパスを経営戦略の中心に据えてみてください。

ご希望の方には、さらに詳しく事例をご紹介したレポートをご用意しています！お気軽にお声掛け下さい！

社会保険労務士法人リードSK

住所：大阪府大阪市中央区徳町 2-2-2-504

TEL：06-6809-7591 FAX：06-6809-7592

URL：<http://leadsk.com/>